

## 2. 研修すべき必修内容について

日本医学放射線学会が定めるレジデント研修期間 3 年間に研修すべき最低の症例数は以下のとおりです。レジデントは直接関与した全症例数を研修実績表に記載し、研修指導医の確認を受けて下さい。

単純写真(乳房撮影を含む)	400 例
CT	600 例
MRI	300 例
超音波	120 例
血管造影・IVR	30 例
消化管 X 線検査	60 例
核医学	50 例
放射線治療	30 例

研究や教育はレジデントの必修内容に含まれませんが、慈恵医大放射線医学講座では、レジデントが研究マインドを持つこと、また、屋根瓦方式による後輩の教育に関わることを期待しています。これらについても研修実績表に記録をして下さい。

### 症例数(合計)

	1 年目	2 年目	3 年目	合計
単純写真				
乳房撮影				
CT				
MRI				
超音波検査				
血管造影・IVR				
消化管 X 線検査				
その他の造影検査				
核医学				
放射線治療				